



# 県議会ふくしま

第104号  
[企画・編集]  
福島県議会  
広報委員会



◆令和8年2月定例会  
2月16日(月)開会予定  
◆詳しい情報は  
福島県議会 検索

## 新しい風、議場に吹く 議会の舞台をリニューアル



福島県議会の議場は、改修工事を終え、12月定例会から装いも新たに運用を始めました。ユニバーサルデザインを導入し耐久性が向上したほか、福島県産木材を多用し、温かみのある落ち着いた空間となりました。12月9日の開会日には、記念行事として福島県立橋高等学校による合唱が披露され、澄んだ歌声が新しい議場に響きました。

▲改装された新議場 (12月定例会)  
◀福島県立橋高等学校による合唱

## 11月臨時会を開催

11月12日に開かれた臨時会では、議会運営委員会及び常任委員会の正副委員長が選任され、ツキノワグマ被害防止緊急対策事業経費の専決処分を承認しました。さらに、正副議長選挙において、新たに矢吹貢一議長、佐藤雅裕副議長が選ばれました。



第77代議長  
矢吹 貢一 議員



第81代副議長  
佐藤 雅裕 議員

### 議長就任挨拶

震災と原発事故から間もなく15年が経過しようとする中、国内外からの御支援と、県の御努力により、福島県の復興は着実に前進してまいりました。一方で、本県は今、複雑化・多様化する復興への課題など、様々な困難に直面しております。

このような中、この度、福島県議会第77代議長に就任しましたことは、その使命と責任の大きさに身の引き締まる思いであり、全国に先駆けて県会を開設して以来、147年の間に培われてきた責任、使命、覚悟を持って、県民の皆様への負託に応えることにも、ふるさと福島県の真の復興・創生に向けて、総力を挙げて邁進する決意であります。引き続き、福島県議会に対する御理解、御支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 各委員会正副委員長紹介

- (○委員長・○副委員長)
- 議会運営委員会 ○高宮 光敏 ○荒 秀一
  - 総務委員会 ○佐藤 郁雄 ○佐々木恵寿
  - 企画環境委員会 ○江花 圭司 ○石井 信夫
  - 福祉公安委員会 ○今井 久敏 ○佐藤 徹哉
  - 商労文教委員会 ○渡邊 哲也 ○渡辺 康平
  - 農林水産委員会 ○鈴木 優樹 ○山内 長
  - 土木委員会 ○山口 信雄 ○木村謙一郎

### 広報委員会より



前列左から、宮本しづえ委員、渡辺康平委員長、三瓶正栄副委員長、安部泰男委員  
後列左から、金澤拓哉委員、木村謙一郎委員、山内長委員、半沢雄助委員、猪俣明伸委員  
私たち9人が広報委員に選ばれました。わかりやすく親しみやすい議会広報に努めてまいりますので、よろしく願いいたします。

各委員会の詳細については、  
二次元コードから  
ホームページをご覧ください



### 補正予算の主な内容

- 1 地域経済の活性化 10億8,029万円
  - 2 地域医療提供体制の充実 9,230万円
  - 3 物価高への対応 168億6,940万円
  - 4 医療や介護、障がい福祉分野の処遇改善に向けた支援 47億4,629万円
- 総額768億5千9百万円

12月定例会では、最低賃金の引上げを踏まえた県独自の事業者支援を始めとする地域経済の活性化に向けた取組や、物価高に対応する県独自の取組など、総額768億5千9百万円が計上された一般会計補正予算案を可決しました。そのほか、知事提出議案として、条例関係27件、その他36件、議員提出議案11件、合わせて75件の議案を可決しました。さらに、新たに3つの調査特別委員会が設置されました。

### 各調査特別委員会正副委員長紹介

- (○委員長・○副委員長)
- 復興・創生推進対策特別委員会 ○橋本 徹 ○鈴木 優樹 ○安田 成一
  - 県民の安全・安心対策特別委員会 ○山田平四郎 ○吉田 誠 ○山内 長
  - 人口減少・地域活力創造対策特別委員会 ○満山 喜一 ○渡部 英明 ○石井 信夫

### 定例会での主な質問

#### 代表質問 12月11日

自由民主党 鈴木 智議員

##### 県立学校へのエアコン設置

質問 全国的な気温上昇により本県でも猛暑日が増え、日常生活でのエアコンは欠かせないものとなっている。本県の県立高校では、普通教室のエアコン設置率が100%だが、特別教室や体育館が全国平均を下回り、設置が進んでいない。また、文科科学省調査ではエアコン設置により、生徒の集中力向上が確認されたように、カムチャツカ地震時は猛暑下の避難となり、体育館へのエアコン設置が重要であると感した。学校施設は、生徒の安心・安全な学習環境の確保を最優先に、災害時の避難場



#### 代表質問 12月12日

県民連合 三村 博隆議員

##### 県政150周年 記念事業について

質問 本県は、明治9年に旧福島、磐前(いわさき)、若松の3県が合併し、誕生から令和8年8月21日で150周年を迎える。県は令和8年を通して県政150周年記念事業を実施するが、震災から15年の節目でもある。県政150周年を通して本県の魅力や復興の姿を県内外に広く発信し、子どもたちに本県の自然や伝統文化、食などの「ふくしまの宝」を継承していくことが必要と考える。本県の150年の歩みをしつかりと



所としての機能を確保するためにも、エアコン設置が不可欠と考える。そこで、県教育委員会は、県立学校へのエアコン設置について、どう取り組んでいくのか尋ねる。

答弁 県立学校へのエアコン設置については、全ての普通教室への設置を完了している。現在、情報処理室など室温調整が必要な教室への設置や、PTA等が普通教室に整備したエアコンの更新を優先して進めている。

未設置の特別教室や体育館への整備については、近年の猛暑日における適切な学習環境の確保はもとより、防災機能強化の観点からも重要であることから、引き続き、国に財政措置を求め、施設利用の実態等を踏まえつつ、着実な実施に向けて検討を進める。

伝え、未来につなぐためにも、150周年を県全体で盛り上げていく必要がある。そこで県は、県政150周年記念事業にどのように取り組んでいくのか尋ねる。

答弁 県政150周年記念事業については、本年10月に記念事業ロゴマークを発表し、特設ウェブサイトを開発し、趣旨に賛同する民間企業等の募集を開始したほか、本県150年の記念誌や、子ども版リーフレットの制作を進めている。

これまで、先人たちが困難に立ち向かってきた挑戦の歴史と、守り育んできた誇りを将来の世代へとつないでいくよう、来年1月のオープニングイベントを皮切りに、市町村や民間企業等と連携した事業を県内全域で展開し、官民一体となって取組を進める。

#### その他の主な質問

- 若手医師の確保
- 農業水利施設の高齢化対策

### 一般質問

#### 12月16日



自由民主党 金澤 拓哉議員  
産業人材の確保に向けた若者の選流・定着  
中山間地域の道路整備  
医療的ケア児の支援体制

県民連合 安田 成一議員  
移任・定住の促進  
事前伐採の促進に向けた連携  
県立中高一貫校の設置

自由民主党 山内 長議員  
農業の振興  
県立宮下病院建替えにおける奥会津地域の木材活用  
大雪対策について

県民連合 半沢 雄助議員  
介護事業者への支援  
ふくしま医療センターこころの杜について  
教職員不足への対応

日本共産党 大橋 沙織議員  
柏崎刈羽原発の再稼働  
クマ対策について  
共生社会の実現

#### 12月17日



自由民主党 江花 圭司議員  
DCを契機とした観光振興  
県内医師少数区域への医師派遣  
相続未登記や空き家対策について

県民連合 古市 三久議員  
教頭の負担軽減  
教員の休憩時間確保  
技術職の人材確保

自由民主党 渡辺 康平議員  
市町村財政について  
ガバメントハンターの設置  
警察のライフル銃によるクマ駆除

公明党 今井 久敏議員  
物価高騰対策について  
公営住宅入居者の損害保険  
自動車運転代行行業について

自由民主党 水野 透議員  
福島空港国内線の利用促進  
特撮など福島ゆかりのコンテンツの活用  
県内経済の活性化